



喜多川歌麿「立姿美人図」 個人蔵・東京国立博物館寄託
Image:TNMIImageArchives

長谷川家と喜多川歌麿

長谷川家の口伝では、7代久義さんが江戸に赴き、浮世絵師・喜多川歌麿に三幅の肉筆美人画（「立姿美人図」「納涼美人図」「夏姿美人図」）の制作を依頼したと伝わります。

この時、久義さんは女性の姿に注文を出したとも言われています。彼の好みで生み出された作品は、歌麿の代表作となり、時代をこえて人々を魅了しつづけています。

今回のお題 「藤棚下の遊女たち」

歌麿、寛政7年（1795）ごろの作品。版元は、大河ドラマ「べらぼう」でおなじみ、蔦屋重三郎です。蔦重・歌麿コンビ終盤の作品となります。

三枚続の大判錦絵で、吉原・仲の町に設えられた藤棚の下でくつろぐ遊女たちが描かれています。各絵の背景に薄墨が入り、中央の絵には、引手茶屋の女性とみられる三人が藤棚に提灯を下げている様子が描かれていることから、宵の口の情景と考えられます。今回は右の絵を題材に選んでみました。横兵庫を結った花魁が主役です。見事再現できるでしょうか？乞うご期待！

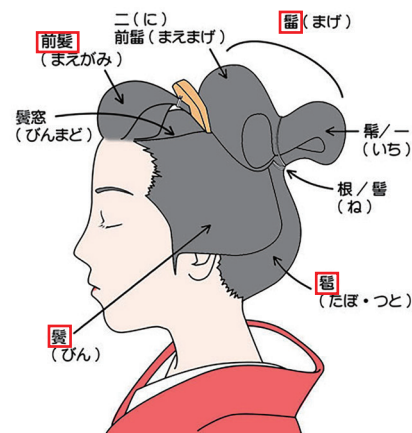


大崎オヨ制作「蚊帳」 個人蔵

長岡市指定文化財「蚊帳」

枋尾織物の祖として仰がれている大崎オヨさんが寛政年間（1789～1801）に制作したもの。麻で作られ、縁は菱形に型染めされています。

蚊帳の歴史は古く、奈良時代にさかのぼりますが、江戸時代に麻製品が登場して庶民層へと普及しました。



日本髪・各部の名称

前髪・鬘・鬘・鬘の4パート（鬘の左右を分けて5ブロック）に分け、それらを結び上げてつくります。パートのアレンジにより、様々な髪型が出来ます。

（図は加納楽屋口様 HP より引用）



鳥島悦子さん（髪結い）

レンタル着物のお店、縁 -enishi- の代表。長谷川邸のご近所出身。国内外で伝統的な結髪のデモンストラーションショーを開催するなど活躍。長谷川邸では5回目の実演です。

《今回の題材》喜多川歌麿「藤棚下の遊女たち」 大判三枚続

(左・右)メトロポリタン美術館 (中央)ホノルル美術館所蔵

*ボストン美術館に3枚揃っています。*オープンデータでは国内に所蔵が確認できない作品。



やってみよう！

なりきり「藤棚下の遊女たち」



「林忠正」印

パリで美術品店を営み、浮世絵など日本美術を広く紹介した林忠正のコレクション印。
浮世絵鑑賞におけるマニアなポイントの一つです。



「極」印・「葛屋」印

極印(上)は寛政2年(1790)から始まった制度。幕府による出版統制を物語ります。版元から提出された版下絵が検閲済みであることの証明です。

下は葛屋の印。山に葛の葉が描かれています。

今年はこの女性にチャレンジ！



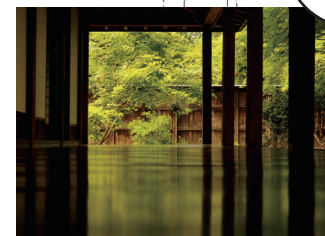
提灯の模様(藤の花?)は空摺

縁-enishi-科博
髪結い 第五段
@長谷川邸 2025

髪結い@長谷川邸 配布資料 (2025.6.8) 長岡市立科学博物館

”越後の長谷川様”??
7代久義さんの画幅、観れます。
松平定信お抱え、寛政期の谷文晁も！

長谷川家が収集した
書画などを展示中。
家の歴史もわかる！



床みどり、
楽しめます！

江戸時代の
蚊帳を展示

新座敷

髪結い実演
14:00 ~ 15:00

天候等の条件が良ければ
実演後、庭に移動。

みんなで「藤棚下の遊女たち」に
なりきりましょう！

主屋

ヤマボウシ
見頃です。

ユキヤナギ
も見頃

苔の緑
がキレイ

実演中、撮影はスマホのみ可能。フラッシュ撮影・三脚等の使用は禁止です。みんなで気持ちの良いイベントにしましょう。